

飯館村薬局開設協議会

村内での薬局開設について、昨年11月末に「飯館村薬局開設協議会」を設立し、30年度内の開設を目指し、県薬剤師会など関係者による会議を2回ほど開催しています。

農業を再生する取り組み

避難指示解除1年目というところで、農業を再生する取り組みを強力に進めてきました。

営農再開ビジョンを定めて、村民の皆さまにさまざまな「農」への関わり方を提案し、生きがい農業や営農再開支援事業など、国、県の農政関連事業を最大限に活用してきました。

この支援体制により、現在までに19地区で農業復興組合の活動が展開、「生きがい農業」は約160件、「なりわい農業」は約50件、「新たな農業」は12件が着手されており、被災前の農家1200件の約20%にあたる約240件が、何らかの形で「農」に関わっています。

村内産農産物

県の緊急時モニタリング検査を推進し、イチゴ、繁殖和牛、サイインゲン、カスミノウ、小菊、トルコギキョウ、アルストロメリア等の市場取引が再開しているほか、道の駅までい館でも村内産の野菜・お米・銀杏・山野草等が販売されています。



鳥獣被害対策

鳥獣被害対策として、被害対策実施隊により、現在までイノシシ204頭、サル19匹を駆除しており、被害防止用の柵も、総延長12.75km整備済みとなっています。

除染関係

平成29年度までに同意を頂いた宅地、農地、森林、道路等の面的除染を完了し、地力回復工事の本年度施工分も11月に完了しています。一部は来年度に繰越をするとの報告を受けています。

片付けごみの回収

12月までに屋内ごみ及び農林系可燃物等は724件、屋外ごみ、長尺物等は902件回収しました。なお、環境省による「片付けごみの回収」は、本年度で終了となります。

長泥地区についても、12月25日から環境省による回収を実施しています。

井戸掘削について

東京電力の賠償による井戸掘削は29件の補助申請があり、24件が完了しています。

宿泊体験館「きんご」

昨年5月の素泊まり営業再開以降、1月までの利用者は1,432人。このうち、村民の利用は、232人です。なお、入浴施設のみ利用者は、3,145人でした。

また、あいの沢管理棟及び民家園ふるさと、あいの浮橋、宿泊体験館きんごの改修工事は完了しています。



村営住宅の入居状況

村営住宅の入居状況は、入居可能戸数69戸に対し、56戸が入居中又は手続き中で、空き室は13戸です。

昇口舗装

昇口舗装ですが、全体593件のうち、完了は454件で、全体の進捗率は約76%となっています。現在47件が工事中で、繰越事業となる予定です。

飲料水安全確保対策交付金事業

長泥、蔵平、比曾、前田・八和木の4行政区の、飲料水安全確保対策交付金事業については、申請81件中、66件が完了しています。進捗率は約81%となっています。

被災家屋の解体

被災家屋の解体ですが、全体で1,365件のうち、1,014件が完了しています。進捗率は約74%です。

教育課関係

冬場に入り、雪の影響から1月23日に臨時休校の措置を取っています。中学校についてはインフルエンザの流行が見られましたので、1年生が1月23日から3日間学年閉鎖となりました。

みらい議会

2月1日、小学6年生が議員となり「飯館村みらい議会」を開催しました。小学生議員からは、村の復興をPRする「音楽フェスティバル」や「ドローンの専門学校」、「どぶろく特区を活かした美味い物体験館」などの提案が出されました。



長野県松本市交流体験

長野県松本市からご招待があり、冬休み期間中に19人の子どもたちが2泊3日の交流体験を楽しみました。この7年間に計10回、380人が招待を受けています。



北塩原村雪つ子体験事業

2月4日には北塩原村から雪つ子体験事業の支援を受け、16人の子どもたちとその保護者が参加してきました。

成人式

1月7日に、成人式を開催しました。式には、新成人57人中37人が出席し、多くのご来賓に見守られ、晴れて大人の仲間入りを果たしました。

